

中之島にぎわいの森づくり事業候補者の選定結果について

大阪府では、中之島の堂島川の川辺をみどりと遊歩道でつなぎ、河川沿いの回遊性を高めるとともに、みどり豊かなにぎわい空間を創出することにより、人が憩い楽しめる場をつくる中之島にぎわいの森づくりの推進を予定しています。

このたび、2箇所の公募区域において、店舗等を設置し自ら運営する事業候補者を公募により募集し、選定委員会の審査を踏まえ、下記のとおり事業候補者及び次点者を選定しました。

記

1 事業候補者と評価点

株式会社 ケー・エクスプレス (78.7 点)

2 全応募者の名称(申込順)

株式会社 バルニバービ

株式会社 ケー・エクスプレス

3 全応募者の評価点(得点順)

《事業候補者》

株式会社 ケー・エクスプレス (78.7 点)

《次点者》

株式会社 バルニバービ (77.7 点)

4 事業候補者の選定理由

- ・ 中之島地域の歴史性を踏まえたコンセプトを呈示、質の高い事業展開を期待できる提案である。
- ・ 区域1、区域2ともに店舗構成など十分な集客が期待される。また、舟運の活性化との連携も想定可能であり、にぎわいの創出拠点にふさわしい提案である。
- ・ 川に沿った東西の軸線に加えて対岸との関係性をも意識、周辺環境との調和をはかるランドスケープ・デザインも高く評価できる。
- ・ なお、両者とも優れた提案であったため、僅差での選定となった。

5 選定委員会について

- (1) 委員会名 中之島にぎわいの森づくり事業候補者選定委員会
- (2) 開催日 平成 22 年 12 月 24 日（金曜日）
平成 22 年 12 月 27 日（月曜日）
- (3) 場 所 大阪赤十字会館会議室
- (4) 委員氏名（五十音順、敬称略）

委員名等	選任理由
武田 宗久（タケダ ムネヒサ） 公認会計士	提案者の財務状況や収支計画を確認し、事業の継続性を審査するため。
橋爪 紳也（ハシヅメ シンヤ） 《委員長》 中之島水辺協議会 会長	水都大阪の再生を実現するため、民間と行政が連携し、中之島地区等における河川空間を活用して水都大阪にふさわしい都市空間の創出を目的とする「中之島水辺協議会」を代表した意見を審査に反映させるため。
山田 一信（ヤマダ カズノブ） 水辺のまちづくり企画推進委員会 委員長	水都大阪の呼称にふさわしい“水辺のまちづくり”の推進を目的とする「水辺のまちづくり企画推進委員会」を代表した意見を審査に反映させるため。

6 公募及び審査の経緯

- (1) 募集要項の配布期間
平成 22 年 11 月 22 日（月曜日）から同年 12 月 21 日（火曜日）まで
- (2) 募集に関する説明会
平成 22 年 11 月 26 日（金曜日）
- (3) 提案書類の受付
平成 22 年 12 月 14 日（火曜日）から同月 21 日（火曜日）まで